



う気がしました。

個人的には歯科矯正には興味がありません。たしかに審美的な欲求も高い現在ですが、人間の健康のために針金（歯科矯正に使う）が必要だとは思えません。

そもそも、歯並びが乱れるには理由があります。乳歯時代のむし歯や指しゃぶりのようなくせ、さらには噛むことが少ないために顎の発達が悪かったなど。医療者としてはこのような原因を除去することが正しいのではないかと思えます。もちろん、矯正自体に反対しませんが、矯正を過信するのはどうかと思えます。皆さんはどう思いますか？

入れ歯の技術

先日、ある方にこう言われました。「入れ歯の技術も昔と違って進歩したんでしょね。」ドキッ！としました。実は：：

皆さん医学の進歩はすごいというイメージがあるでしょうね。最近では王監督の内視鏡手術など、以前からは比べ物にならない変化があるようです。しかし、この影にあるのは医療機器の進歩です。先端医療と呼ばれるものの中には血管の中で操作する器械やかなり精密な診査機器が出てきました。

一方、入れ歯作りといえ、型をとって噛み合わせを記録する、歯科技工士が人工の歯を手で並べ完成さ



せる。これは明治の時代とほとんど変わっていません。とても医学の進歩とともに発展しているとは言えません。逆に、昔のような職人気質の人が減って技術が低下しているかもしれません。

最近はいろいろ技術が発展し便利なものが出てきましたが、やっぱり人間の技術はすごいなあと思うことがしばしばあります。入れ歯もその一つなんですよ。完全オーダーメイドの入れ歯、うまく使っていただけるよう僕たちは技術を向上しなければいけませんね。

お知らせ

今年の夏休みは少し変則的にとらせていただくことになりました。今月の休診日は次の3日です。

8月25日（金）～28日（月）